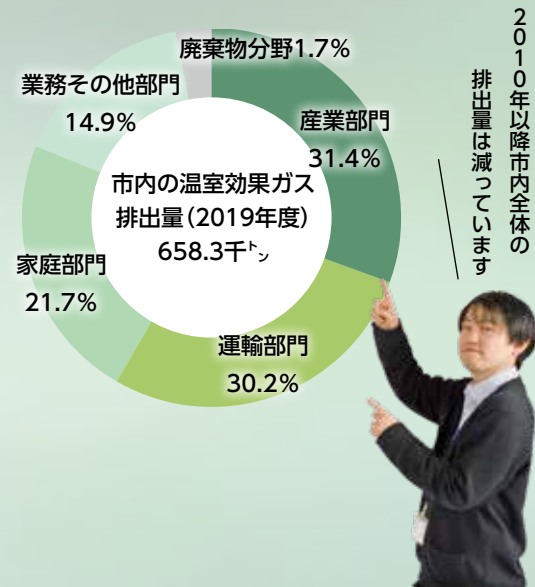


2019年度の市内の温室効果ガス(二酸化炭素)排出量を部門別に見ると、産業部門(工場・事業所など)や運輸部門(旅客・貨物など)が多くなっています。それに次いで、家庭からの排出量は21.7%となっており、全体の5分の1以上を占めています(下記グラフ参照)。温室効果ガスと聞くと産業部門や運輸部門の燃料などから排出されているイメージを持つかもしれませんが、実際は私たちの1番身近な家庭から多く排出されていることが分かります。このことから、家庭から出る



mission1

身近な省エネが大きな一歩

温室効果ガスの22%は家庭から

CO₂を削減することは、全体の排出量を減らすことにつながります。

電気が約70%ものCO₂を排出

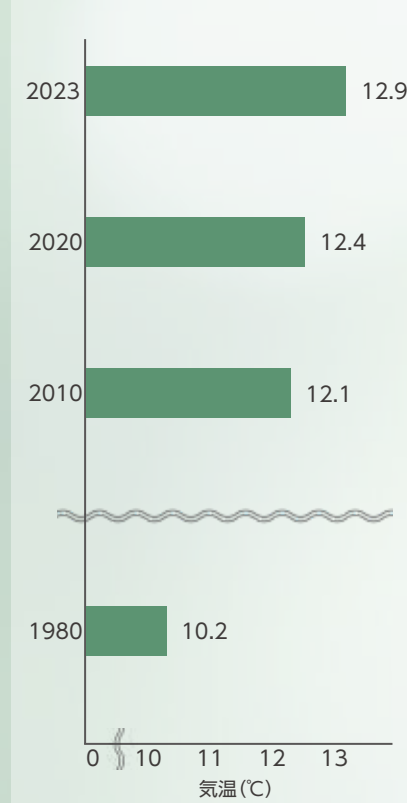
環境省が毎年行っている「家庭部門のCO₂排出実態統計調査」によると、2023年の世帯当たりのCO₂排出量は2.52ト。エネルギー別に見ると電気が68.7%、都市ガスが14.3%、LPガスが5.6%、灯油が11.9%という結果となり、電気がほとんどを占めています。私たちが普段から使っている電気を中心に身近な省エネを心がけていくことが、地球規模のゼロカーボンにつながります。

市では、環境家計簿や緑のカーテン、太陽光発電・蓄電池システムなどを導入時に利用できる補助金など、家庭でできる取り組みの支援を行っています。

環境家計簿モニター募集や各種補助金の詳細は市HP(右記2次元コードをご覧ください)



安曇野市の平均気温の変化



身近に迫る地球温暖化

2024年夏の世界平均気温は観測史上最高を記録しました。8月の平均気温は16・82度で産業革命以前と比べて1・51度上回る結果となりました。安曇野市の平均気温も年々上昇しており(左記グラフ)、真夏日の増加や真冬日の減少なども明らかになっ

ています。この気候変動により、全国的に農作物の不作や高温障害、降雪量の減少による水不足などが発生しています。

このまま温暖化が進むと、地下水への影響はもちろん、リンゴやワサビの生育や、豪雨災害の増加など、「安曇野らしい暮らし」が失われていきかねません。

私たちの使っている電気やガス、ガソリンなどから排出される大量の温室効果ガスにより、地球温暖化が進んでいます。これを食い止め、安心して暮らせる地球環境と安曇野の自然を次世代へつないでいくために、私たちが今できることを考えます。

2050年までにできること

問ゼロカーボン推進課
TEL 71・2085



カギは「ゼロカーボン」

地球温暖化を食い止めるには、ゼロカーボンを達成することが近道です。ゼロカーボンとは、二酸化炭素をはじめとする温室効果ガスの排出量と森林などによる吸収量を同じにすることで、実質的な温室効果ガスの排出量をゼロにすることです。(下図参照)

市では、安曇野の風土が育んできた豊かな景観・自然環境を守り次世代に継承していくために、令和5年3月に「ゼロカーボンシティ宣言」を行い、2050年までに温室効果ガス排出量実質ゼロを目指す取り組みをしています。また、ゼロカーボン達成に向けて2030年度までの目標や重点的に取り組む施策を地球温暖化対策実行計画として策定。2030年度までに温室効果ガスを2013年度比の50%に削減することを目標にしています。



出典:環境省脱炭素ポータル

INTERVIEW

生活を工夫し、物を大切にする それが心の豊かさに

緑のカーテンなどに取り組みながら、生活を豊かにするため日々工夫を重ね暮らしている湯口さんに思いを聞きました。



湯口 洋子さん(75)

物を大切にする優しさは、人や自然へのやさしさにつながるという思いで毎日暮らしています。もともと古いものが好きだったこともあって物を大切に工夫をしながら生活するようにしています。このスタイルが私の省エネにつながっています。

夏は緑のカーテンに取り組んでいます。南側の窓いっぱい緑が広がるので夏は涼しく過ごせます。去年はインゲンとアサガオ、カボチャとアサガオの組み合わせを育てました。特にカボチャは葉が大きいので日影が大きくおすすめ。さらに収穫して食べられるので一石二鳥です。10個以上収穫できたの

でプリンを作って友人と一緒に楽しみました。これも工夫の一つですね。

ただ節約するだけでなく、その中で工夫して楽しみを見いだす。物価が高騰している今だからこそその考え方が必要だと感じています。例えば、旬のものを料理して食べる。これだけでもいいんです。もちろん安く手に入るし、近くで作られたものを買うことで輸送面でも省エネとCO₂削減につながります。さらに体も健康に。健康であれば生活も豊かになります。これからも自分と物を大切に、人と自然にやさしい生活を続けていきたいです。